

全塾協議会 議事録

2009年3月18日

文責：レダ太郎

承認

共済部

慣習枠、事務員の給料。1ヶ月7万円×10か月×2人で140万

学生ではできないことなのか できない

7万円の根拠は 慣習

事務員の仕事は アルバイト募集の掲示、企業の電話対応

学生の利用状況は それなり。下宿紹介も含めて1500人程度(年間)

事務員は何時から何時まで仕事 朝8時から午後2時

事務員の給与の根拠を明確にすべき 持ち帰って検討します

学生は何をしている 事務員のお手伝い

審議

学校側で雇えないか、意見書を提出。

三田祭実行委員会

新委員長、吉岡の挨拶

今年のテーマは 決まり次第報告します。

南校舎取り壊しになるが 対応させていきたい

今年の前夜祭は ライブ会場、あるいは中止

前夜祭の会計を見たい 前向きに検討

承認

独自財源からの支出について

ゲストに提供する飲食物代

ゲストの駐車料金(校舎が使えないため)

三田祭前の泊まり込みで利用した銭湯代

銭湯代が21万と高額だが 100人が6日前からやっているので妥当
100人残す必要があるのか ある。なるべく帰るようにしてもらっている。
もっと効率化できないか 努力します

承認

慶早戦支援委員会 新委員長の挨拶

承認

国際関係会

海外の学生を10数名招いての交流を春季と秋季にやっている。
学生の渡航費、滞在費諸々を慣習枠で。

牧田：おもに何をやっているのか 料理勉強会、観光など。

牧田：外国人から好評のプログラムは 京都観光

斎藤：外国人をもてなすのは塾生のみか 塾生によるもの。

航空費補助の基準は レート等から後進国と判断して

審議

承認

矢上祭実行委員

来賓者用のケータリング代を慣習枠として。

牧田：来賓者とは 企画のゲスト

斎藤：例年どんな人が来るのか 大道芸人や有識者による講演

審議

承認

応援指導部

贈呈用の日本酒、山食納会、協力団体への弁当購入代を慣習枠で105万円。

日本酒はいつ、どこに配っているのか 応援を依頼されたときなど、慣習的に

山食のスタンスは リーグ戦終了後の慰労

審議

承認

薬学部

若月：薬学部で慣習を例外的に新規で認めようと思うのだが 承認
卒業パーティー（謝恩会）の飲食費の一部を、今までもらっていた交付金 50 万円すべてを充てて、費用の一部にしたい。

承認

六慶祭

代表の挨拶、説明

慶應における学園祭を繋ぐ存在として発足

六団体が合同で出資できる形での領収書（六慶祭発行）を認めてほしい。

六つ一緒に広告だして効果があるのか 全ての祭にとって有用と判断すれば
学園祭団体だけでなく、塾生全員に還元される活動でないと困る はい
具体案は 合同フライヤーを予備校で配る、など。

タダコピなど、無料で広告を打つ努力をしたほうがよいのでは 努力します
お金が動いてから報告されても困る。中身を考えてきてから報告しにきてほしい
案が出来次第、承認をもらいに来ます。

若月：合同出資によって金銭感覚が緩んで無駄な出費が増えるのでは？

そのときそのときで案を持ってくるので審議してください。

石田：七夕祭の会計は我々の見えないところにある。最悪プールに利用される
可能性がある。すべての会計を明瞭にするシステムに整えるべき。

案が出来次第持ってきます。

次回 4月30日（木）18:30～ 体育会本部

20:00 解散